

食品備蓄をそろえましょう



- まず第一に水。命を守るために、水を備えておくことは絶対に必要です。
そしてカセットコンロとカセットボンベ。
お湯を沸かせれば、温かい飲み物や食事が用意できます。
- 災害時には支援物資が3日以上届かない場合や、物流機能の停止によって1週間以上スーパーなどで食品が手に入らないこともあります。
最低3日分～1週間分×人数分の食品備蓄が望ましいといわれています。

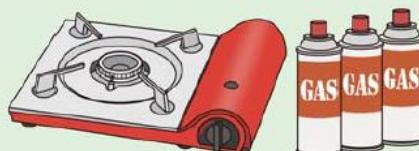
水



飲料水として、1人当たり1日1リットルの水が必要です。
調理等に使用する水を含めると、3リットル程度あれば安心です。

カセットコンロ

熱源は、食品を温めたり、
簡単な調理に必要です。
カセットボンベの準備も
忘れずに。



主食

エネルギーの確保

精米
レトルトご飯
乾麺、カップ麺
小麦粉
シリアル類 等



主菜 副菜

缶詰
レトルト食品
フリーズドライ食品
乾物
日持ちする野菜等



タンパク質の確保、
ビタミン、ミネラル、
食物繊維の補充

あると便利な備品

□ 食品用ポリ袋

(耐熱温度 130°C以上のもの、
湯せん対応のもの)



□ ラップ

□ アルミホイル

□ クッキングシート

□ クッキングペーパー
キッチンペーパー



□ キッチンばさみ

□ 鍋、やかん

□ おたま、トング

□ 除菌スプレー（ペーパー）

□ 紙皿、紙コップ

□ 割り箸、使い捨てスプーン

